



福津防災 備えあれば 憂いなし!

もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

台風にも備えよう

9月は例年、台風が多く襲来するシーズンです。風や雨が強くなってからの作業は危険ですので、テレビやインターネットなどで気象情報を収集し、事前に備えておきましょう。

- ・ 風で飛ばされやすいものは、屋内にしまうか、ロープなどで補強する
- ・ 側溝の土砂などを取り除き、水の流れを良くする
- ・ 飲料水や食料品を備蓄する
- ・ 風呂に水をためたり、懐中電灯やカセットコンロなどを準備したりして、停電に備える

避難情報は、市の防災行政無線やホームページ、携帯電話の緊急速報メールなどでお知らせします。すぐ避難できるように、非常持ち出し袋を分かりやすい場所に用意しましょう。なお、防災行政無線の放送が聞きとれなかったときは ☎0180・999・292 で放送内容を確認できます。



▲道路の冠水にも注意を

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 健康食品をクーリングオフしたい

ウェブサイト上の「お試し100円」というサプリメントの広告を見て注文しました。すると後日、2回目として頼んでいないはずの商品が届きました。確認すると「4回の定期購入なので解約はできない」と言われました。2回目以降は8千円がかかるので、すぐに解約したいです。

アドバイス 広告は注意深く読みましょう

健康食品や化粧品をお試しで購入してみると「実は継続の定期購入契約になっていて、なかなか解約できない」「電話もつながりにくい」という相談が急増しています。通信販売では、事業者が広告に表示している解約・返品条件に従うこととなります。最後まで広告をしっかり読んだ上で注文しましょう。また事業者との電話やファクス、メールなどの注文履歴や解約交渉の記録は、万に備えてきちんと残しておきましょう。

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106 で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。

地域活動と女性活躍推進



▲研修会で講演する山田さん

北九州市の男女共同参画センター「ムーブ」で7月10日に行われた研修会に、市内の市民団体である、ふくつ男女共同参画協議会「ゆりん」代表の山田宏子さんが登壇しました。

この研修会を主催したのは、北九州市で活動する市民団体「北九州婦人教育研究会」です。昭和45年から活動を続けている歴史ある団体です。会員のネットワーク化と女性リーダーとしての資質向上に向け、活動しています。今回この研修会に山田さんが講師として招かれたのは、

ゆりんが若い世代の力を取り入れながら、地域の女性活躍に向けて取り組んだ活動が、評価されたことからです。最初に、県男女共同参画センター「あすばる」センター長で、市の男女共同参画審議会会長の神崎智子さんが登壇し、基調講演が行われました。神崎さんは「防災や福祉、子育て、地域の活性化など、多様な地域課題の解決には、女性の参画は不可欠。地域での女性の活躍を広く『見える化』していくことが必要だ」と話しました。ゆりんは、そのような取り組みのモ

デルケースとなり得る団体として、紹介を受けました。山田さんは、ゆりんの設立から現在に至るまで取り組んできた活動を説明しました。その中でも、県に企画提案して取り組んだ「地域における女性の活躍推進モデル事業」や「ふくつ姉妹。」の名称で取り組んだ「女性による元気な地域づくり応援講座事業」などは、性別や年齢に関わらず、協力して地域の女性活躍推進に取り組んだ事例として、参加者の関心を集めていました。特に、若い世代が中心となって進めた「ふくつ姉妹。」について、山田さんは「若い会員は、インターネットを使った広報が上手。手を出しすぎず、活動を支えることを考えてきた」と話すと、多くの参加者がうなずきながらメモをとっていました。今回の講演は、市外の人にもゆりんの活動を知ってもらう機会になりました。市では、ゆりんのように、地域活動と女性活躍推進に取り組む団体を応援していきます。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

9月のイベント案内

- おはなし会**
木曜おはなし会 0・1・2(2歳児以下)
12日(木) 11:00~11:20
お日さまのうたサークル
14日(土) 15:00~15:30
福岡津屋崎子ども劇場おはなしの国
19日(木) 11:00~11:30
ふくつ語りの会
21日(土) 幼児~小学生(低学年) 14:00~14:30、小学生~大人 14:40~15:10
日曜おはなし会(3歳児以上)
毎週日曜日 15:00~15:30
- 映画会**
子ども向け 14日(土) 14:00~15:00分
「新ざわざわ森のがんこちゃん1」
大人向け 15日(日) 14:00~14:49分(2018年)
「生花店主東信の仕事(プロフェッショナル仕事の流儀)」

小学生向け

「国谷裕子と考えるSDGsがわかる本」国谷裕子監修 文溪堂
「みんなが幸せな世界」を実現するために、何ができるでしょう。SDGsのゴールについて学んで、世界の未来について考えてみましょう。富山和子著 講談社
「海は生きている」富山和子著 講談社
みんな命でつながっています。地球の温暖化で変わりつつある海を守るため、もう一度陸と海との関係をしっかり見つめましょう。

DVD

「それでも夜は明ける」ステイヴ・マックフィン監督
誘拐され、奴隷として売られたバイオリン奏者のソロモンが、妻と子どもに会うために生き抜いた11年8カ月26日間を描きます。
「グレート・プラネット」ジャン・ハフト監督
最新鋭の技術を駆使し、70箇所、5年以上にわたるロケーション撮影で捉えた奇跡の瞬間。壮大で幻想的なネイチャー・ドキュメンタリー。

図書館の今月のおすすめ

運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけないませんか。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

「持続可能な地域のつくり方」寛裕介著 英治出版
長期的な住民主体の地域づくりはどうすればよいのでしょうか。SDGsの考え方に基づき、具体的・実践的な方法論を解説します。

「Peace Hill」橋本平著 幻冬舎メディアコンサルティング
戦後、福岡国体の用地確保のためGHQと交渉し「平和台」の名付け親となった岡部平太。近代日本スポーツの礎を築いた彼の人生を描きます。

「中学・高校生向け」
「ほくは13歳、任務は自爆テロ。」永井陽右著 合同出版
世界最悪の紛争地ソマリアで、ギャングを脱過激化し、社会復帰させるプロジェクトに取り組む著者の考えや、テロと紛争の解決策を紹介。『未来を変える目標』Think the Earth 編著 紀伊國屋書店
SDGsについて分かりやすく解説します。未来を変えるための17個の目標の説明と「未来を変えたアイデア」の事例を取り上げています。

「未来を変える目標」Think the Earth 編著 紀伊國屋書店
SDGsについて分かりやすく解説します。未来を変えるための17個の目標の説明と「未来を変えたアイデア」の事例を取り上げています。